

イチオン観光スポット

太宰治記念館「斜陽館」 map-①



太宰治記念館「斜陽館」は、太宰が生まれる2年前の明治40年(1907)、父・津島源右衛門によって建てられた豪邸です。和洋折衷・入母屋造りの建物は、米蔵にいたるまで青森ひばが使用され、どっしりした重厚感が特徴となっています。国の重要文化財建造物に指定され、明治期の木造建築物としても貴重な建物。太宰はここで、家の商売や自らの立場を感じ、兄弟の間にも存在する身分の差を実感。親代わりの叔母さき、子守のタケとの出逢いと別れを経験し、成長していきました。蔵を利用した資料展示室には、太宰が生前着用していたマントや執筆用具、直筆原稿、書簡などのほか、初版本や外国語の翻訳本も展示されています。



ビデオ作品を鑑賞することもでき、「太宰と揺籃の地 津軽」「旧津島邸「斜陽館」復元修復工事記録」を上映。斜陽館は幼少期の太宰に出逢える貴重な場所であり、太宰作品にちりばめられた、さまざまな場面を回想することができます。

マントを羽織って気分は太宰!

太宰といえば黒マントを羽織る姿が印象的ですが、斜陽館では太宰が着ていたものと同じデザインの二重マントを着用体験することができます。実際羽織ってみると、あたたかく動きやすくてびっくり。マントを羽織り記念撮影して、太宰気分には浸ってみませんか。



●住所 〒037-0202 青森県五所川原市金木町朝日山412-1 ●TEL 0173-53-2020
●開館時間 5~10月:8:30~18:00(最終入館17:30) 11~4月:9:00~17:00(最終入館16:30)
●休館日 12月29日

料金	斜陽館入館料	共通券	津軽三味線会館入館料+斜陽館入館料
一般	個人 500円 団体 400円	一般	個人 900円 団体 810円
高・大学生	個人 300円 団体 200円	高・大学生	個人 500円 団体 450円
小・中学生	個人 200円 団体 100円	小・中学生	個人 300円 団体 270円

※ 20人以上でご来館のお客様は団体割引がございます。

太宰の暮らした疎開の家(旧津島家新座敷) map-⑤

大正11年(1922)、太宰の兄・文治夫婦の新居として建てられた津島家の離れ。斜陽館と同じ和洋折衷の重厚な建物です。現在地へ曳き家移転し津島家が手放したあとは2度所有者が変わり、平成18年秋から「太宰の暮らした疎開の家」として一般公開されています。作家となった太宰が暮らした家として、唯一現存する建物です。太宰はこの家で「パンドラの匣」「苦悩の年鑑」「親友交歓」「冬の火花」「トカトントン」など、数々の作品を執筆しました。



現在の持ち主・白川さんに案内してもらくと、何と廊下は寄木廊下でした。「故郷」に登場する、太宰の母が病に伏していた10畳間、それを見て太宰が涙を流した洋間、一家が寝起きした部屋…。太宰が生涯の中で最も静かに暮らしていた情景が浮かびます。そして太宰が小説を執筆した場所。そっと座れば、太宰が生きた時代の中で私たち何に伝えなかったのか、体感することができますよ。

●住所 青森県五所川原市金木町朝日山317-9 ●開館時間 9:30~16:45
●休館日 不定休 ●入館料 案内料500円

芦野公園 map-⑬⑭

五所川原市金木町にある、芦野湖を含む約130haの自然公園。日本さくら名所百選に選ばれた、2,200本の桜と1,800本の老松が湖畔に広がる景勝地です。公園内にある太宰治文学碑には、ヴェルレーヌの詩の一節「撰ばれてあることの恍惚と不安と二つわれにあり」と記され、碑の最上部には太宰の生まれ変わりを意味する不死鳥が刻まれています。毎年6月19日には、碑前で生誕祭(旧桜桃忌)を開催。生誕100周年を記念して銅像も建立されました。



●住所 青森県五所川原市金木町芦野公園 ●入園料 無料

喫茶店「駅舎」 map-⑦



昭和5年(1930)に作られた津軽鉄道芦野公園駅。この辺りは太宰が子どもの頃に遊んだ場所です。昭和19年(1944)、小説執筆のため津軽を訪れた太宰は、子守のタケに逢うために中里行きの津軽鉄道に乗車。芦野公園駅での出来事も紹介しています。現在は、当時の面影が色濃く残るレトロな喫茶店。太宰が通ったという、弘前にある土手の珈琲屋「万茶亭」オリジナルブレンドコーヒーや、金木特産の馬肉を使った「馬まん」が味わえます。

●住所 青森県五所川原市金木町芦野84-171 ●営業時間 10:30~16:30(ラストオーダー16:00) ●休館日 12月29日

雲祥寺 map-⑩

子守のタケの実家の菩提寺。太宰はタケに連れられてよくこの寺に遊びに来ました。そしてこの寺で、地獄極楽の御掛掛地・十王曼荼羅を觀たり、幼い子どもの供養になるといわれている後生車を廻したりして過ごし、タケから道徳を教わったそうです。平成20年(2008)、境内に建立した太宰治碑は、後生車のついた卒塔婆が3本並んでいるデザイン。刻まれた「汝を愛し 汝を憎む 太宰治」の文字は、金木文化会に寄せた直筆書を複製したものです。

●住所 青森県五所川原市金木町朝日山433
●拝観料 無料



南台寺 map-⑪

太宰の実家・津島家代々の菩提寺である南台寺。戦時中にアメリカ軍の爆弾が本堂を貫通し着弾しましたが不発でした。津島家寄贈の鐘楼があり、太宰は小さい頃よくお寺まわりをさせられたそうです。

●住所 青森県五所川原市金木町朝日山493
●拝観料 無料

